患者氏名 生年月日(明・大・昭・平・西暦) 平成•两暦 月 日(回目・ヶ月目) 狂 再発防止に対する理解と支援・指導の必要性 診断名: 発症日: (頃)・手術日: 『自己検脈』 口できる 口要指導 治療内容(術式): 『家庭血圧・体重測定』口実施している 口要支援 『自分に合った運動』 □理解している □実践している □要支援 合併症: 冠危険因子(既往):□高血圧症□脂質異常症□糖尿病□喫煙 『適切な食事・摂取量』 □理解している □実践している □要支援 □肥満 □高尿酸血症 □慢性腎臓病(CKD)□家族歴 □狭心症 □理解している □服薬忘れなし □要支援 『正しい服薬』 □陳旧性心筋梗塞 □他( □自分 □家族( ) □他人( ) 『薬の管理』 □不安がない □不安がある 『白身の病気』 『日常生活活動・復職』 口不安がない 口不安がある 標準体重 kg: 目標血圧 mmHg 現在の体重 kg: BMI (18.5~24.9)  $kg/m^2$ 『余暇・社会活動』 □理解している □実践している □要支援 現在の血圧(又は家庭血圧) mmHg 『睡眠』 □良好 □不良【入眠障害・中途覚醒・他 )】 『夕バコ』 □禁煙 □受動喫煙 □喫煙 (本)□要支援 血液検査結果 『症状出現時の対処法』口理解している 口要指導 □HbA1c(6.5% 未満) ] 🗆 ( ) 🗆 ( □LDLコレステロール(100mg/dl 未満) mg/dl ] 🗆 ( ) 🗆 ( □HDLコレステロール(40mg/dl 以上) mg/dl □中性脂肪 (TG: 150mg/dl以下) 多職種による再発予防への取り組み mg/dl  $\square BNP$ (支援・指導が必要な項目にチェックをつける) pg/ml □他( ) □『運動・日常生活動作について』 心機能: 左室駆出率(EF) 【正常・低下】 % 担当者/職種: 他所見( □呼吸訓練 □ストレッチ □筋力増強 □ADL訓練 □歩行 □自転車 □他( ADL □車椅子【自立・他人操作】 □介助歩行 □杖歩行 □屋内歩行 □屋外歩行 □他( □『栄養・食事について』 担当者/職種: **栄養※** 栄養補給方法: □経□(□食事 □補助食品) ) **1**(kE □経管栄養 □静脈栄養(□末梢 □中心) 嚥下調整食の必要性: 口無 口有(学会分類コード: ) □『お薬について』 栄養状態:□問題なし □低栄養 □低栄養リスク 担当者/職種: □過栄養 □その他( 7 4 Y K 【「問題なし」以外に該当した場合、以下も記入】 必要栄養量: ( ) kcal, たんぱく質( ) g 総摂取栄養量#: 総摂取宋養量<sup>\*</sup>: ( ) kcal, たんぱく質 ( ) g (経ロ・経管・静脈全て含む) 担当者/職種: # 入院直後等で不明な場合は総提供栄養量でも可 ) **1**(k[ ※回復期リハビリテーション病棟入院料1を算定する場合は必ず記入のこと。 (右列の『栄養・食事について』の欄にも、担当管理栄養士の氏名とコメントを記入) 環境 □独居 □同居( )家族の協力体制【あり・困難】 ] □一戸建【平屋・2階以上】 担当者/職種: □集合住宅: 階居住, エレベーター【有・無】 ) 1KKE 口その他( 今後の運動療法継続について 社会復帰 □無職 □家事 □休職中 □発症後退職 □退職予定 □当院にて □自宅にて □他施設にて( ) 口転職 口転職予定 口発症後配置転換 口現職復帰 今後の検査・期間等について • 職腫/業務内容/通勤方法等 ) 本人・家族の希望・回復への目標 本人 • 家族氏名 医師: 理学療法士: 看護師: 他職種( 再発予防・健康維持のための目標 □病気への理解 □体力向上 □食事管理 □内服管理 □運動習慣の獲得 □禁煙 □他( 運動負荷試験結果(運動処方) 運動耐容能【良好・低下】(健常人の %: METs) 運動処方(脈拍・血圧): bpm mmHg 自転車 W 分 回/调 歩行 km/h 分 回/週 その他注意事項(